

第63回 NHK杯全国高校放送コンテスト大阪大会【決勝】
朗読部門 審査結果及び講評

審査順	学校名	名前	得点 /500	講評
1	四天	小川	350	スピード良い・イントネーション△・間の箇所が不自然・「い」が「え」の発音になっている。うねって意味が取りにくい・情景が浮かびにくい。ラ行注意・「美貌」など立てるべき言葉を立てること・間を空けすぎ・場面がわかりにくい。文字追い読みになっている(特に地の文)。発声が自然。入りが早い・間が不自然に長い。
2	堺西	山岸	6位	自然に読めている・スピード良い・落ち着いている・イントネーション良い。スピードが一定でサラサラいっている感じ。全体的に低い・文末が消えている。抽出箇所に疑問・自然な読みでよく伝わる。単調な印象、緩急を意識して欲しい。ラ行注意・文を切りすぎている。
3	旭	竹内	341	イントネーションの低い所の滑下が曖昧。3番 のアクセント・意味のまとまりとポーズ・課題工夫している。呼びかけが不自然・ラ行注意・ラストもう少し力強くても良い。表現がオーバー。人名の読み方に工夫が必要。独白部分が長すぎて場面がわかりづらい。演技調・速い・上ずるような発音になっている・語尾に力が入りすぎている・課題の表現良い。
4	市立南	辻	入選	明るく聞きやすい声・自然なイントネーション・変化が付けられている。セリフ地の文工夫している。会話文、情景がわかりやすい・会話文「か」が不自然。途中急に下がる・「～だから」聞きにくい。自然な読みができていない・セリフがオーバー。スラスラ読んでいたので余韻を残す工夫が欲しい・間のとり方にも注意。サ行注意。
5	槻の木	林	失格	規定時間超過のため失格。 無声化ができていない・作品を自分のものにできている。5番 のアクセントミス・うねり読み。 鼻濁音がかかりすぎ・急に下がる・会話文が低すぎる 課題は会話文までベタッと読みすぎている。クセが強い。やや演劇調・敬語(本動詞+補助動詞)聞きづらい 課題はトーンが同一だった。セリフが低すぎて苦しうに聞こえる・うねり有り・語尾を伸ばすクセがある。
6	夕陽学	鬼頭	344	力強い・やや早い台詞とのメリハリはついていない。滑舌が曖昧な箇所あり。セリフ、地の文 もう少し変化が欲しい・早い。「ふと」を下げすぎ・会話と地の文が区別しにくい・強弱つけすぎ・急に下がる箇所がある。速い・無声化が出来ていない・語尾甘い。緊張しているのか早口・ラブが置いている描写をそれらしく読んで欲しい。「と」や「ど」、「た」などが下がりすぎる・「よろよろ」発音できていない。
7	大倉	小和田	341	速い・事務的な読み方・親子の会話とはいえぶつきらぼうである。早い・「お父さん」がうねっている・意味が切れているように感じる。全体的に速い(特に文末)・タイトルをもう少しゆっくり読む。 イントネーション、アクセントミス・速い。一音一音を丁寧に読む練習が必要・間の取り方に工夫が欲しい。ラ行注意・早い・内容は読み込めている・課題、暗すぎる。
8	市立南	大崎	345	間が無い・速い。早い・サラサラと読みすぎている・情景しっかり捉えて・課題工夫している。全体的に速い(場面が浮かばない)・もう少し間をうまく使いましょう・急に下がる箇所がある。速い。流暢に読めてはいるが建て直しを意識して適宜間を取るほうがよい。最後まで息が続いていない(速い読みもそのため?)・息の音がマイクにはいっている。

第63回 NHK杯全国高校放送コンテスト大阪大会【決勝】
朗読部門 審査結果及び講評

審査順	学校名	名前	得点 /500	講評
9	箕面自	亀田	353	「い」の母音が出ていない・速さと間はとれている。楯に話しかけるところがぶつ切り。1文1文を丁寧に読みすぎる。たどたどしい・呼びかけ文にもう少し工夫を・ラ行注意。語尾にクセがある。発音がしっかりできている・全体的に強く読みすぎてやや単調。無声化注意・スピード良い・音が繋がって聞こえる部分有り・課題、うねり有り。
10	四天	邊見	358	聞きやすい声とスピード・「加地」は高くなくてよい。セリフ工夫があり、情景が浮かぶ。文末に不安定なところがある・「片思い」以降少し不自然・助詞のはが消えている。抽出箇所疑問。発音が甘い、丁寧な発音を心がけること・独白とその他の文の違いがわかりづらい。内容読み込めている・口の開きが小さい？ぼそぼそもって聞こえる・課題、うねり有り。
11	市立南	片岡	350	話すように読めていない。イントネーションができていない・語尾が曖昧になっている。うねり・音の高低・意味の係りになっていないところがある。文末が下がりすぎ・ラ行注意「かれら」・課題文全体的に暗めなのに会話だけ明るいので不自然。癖はないが、うねっている・発声甘い。サ行注意・全体的に単調なので緩急をつけると良い。ラ行注意・うねり有り・課題、最初の一文が不自然に低い。
12	旭	札野	365	力強く、良い声・丁寧に読み過ぎている。言葉がおきている・立てたいところが良くわかる。タイトルきれいに読めている・文を切りすぎている箇所がある。「やっちはくるだろうけれど」など。発声は出来ているが場面のこと考え、力の強さを調節すること。抽出箇所について、最後の部分必要？課題、読み込みが甘い。
13	被昇天	武田	348	良い声・スピード良い・やや幼い感じもするが素直な印象。人物に声の表現があっていない・発音。発音が甘い・文末の処理が幼い・ラ行注意・イントネーションミス「出すものだから」。抽出箇所に疑問。発音が甘い・最後には余韻を残すなど工夫必要。ラ行注意・全体的に発音が甘い・地の文と会話の区別がしっかりついている。
14	金光	井岡	361	声、スピード、間がしっかりできている。自然なイントネーションで、変化もつけられている。発音・スピードの工夫有り・最後の表現あっているか？ ささやくような発声、抜けて聞こえる・強弱がオーバー・イントネーションミス・課題、電話の感じが伝わらない。抽出箇所に疑問。語尾が上がり気味・途中から中ぶくれしている。課題、鼻濁音ミスあり。
15	帝塚山	菊田	362	声、スピード、間がしっかりできている。間にも変化がついている。15番のアクセントミス・間の取り方工夫している。文末をもう少し高くする・会話文が会話に聞こえない。語尾が強い・加地君に話しかけるシーンは良く伝わってくる。聞き苦しくは無いが不自然に低くなる箇所がある。
16	女子短	日下	347	不自然な発生、声を作っている。イントネーションできていない。意味のまとまりをとれていない。うねり・アクセント・課題の台詞工夫している。出だしが単調で聞き取りにくい・急に下がる・助詞のはが聞こえにくい・課題文、間を工夫。癖が強い・発声甘い。冒頭が波打って聞こえる・波の描写が伝わってきたが最後の部分が単調。16番の発音ミス・発声がかすれたり濁って聞こえる部分有り。

第63回 NHK杯全国高校放送コンテスト大阪大会【決勝】
朗読部門 審査結果及び講評

審査順	学校名	名前	得点 /500	講評
17	市立南	美馬	361	イントネーションできていない。変化をつけている。表現があっていない・うねり・情景が浮かびにくい・台詞の工夫がある。滑舌注意・無声化注意・情景が浮かぶ。うねりあり・発生甘い・よく伝わる読み。並列表現の読み方が上手い・先生のセリフの工夫が欲しい。無声化ミス有り・「おしゃれ」が「おされ」に聞こえる・「すすった」の二番目のすは無性化では？
18	被昇天	竹上	入選	滑舌、速さ、イントネーション良い・ややまどろっこしいが工夫して変化をつけている。スピードコントロール工夫している・間の取り方を工夫している。「私」が低い・課題文、文末を急いでいる・台詞工夫有り。課題の完成度が低い。情景が思い浮かぶように読めている。助詞に妙な力が入っている。
19	OSM	横道	341	内容を読み取れていない・音が滑る所がある。滑舌悪い。意味のかたまりを意識して、ポーズや表現の高低を決めましょう。台詞に工夫を。演技が入りすぎ・分の切れ目に息が入りすぎ、会話文と地の文の区別が無い。高低差がない・癖がある。「女性雑誌」の発音聞きづらい・途中うねり有り・読み方が雑。速い・課題は読み込んでいない。
20	旭	仲江	334	しゃくるイントネーションになっている・下がっていくイントネーションを覚えて！フレーズの切りが単調・意味が繋がっているのに切りが入っていて情景が浮かびにくい。一文を切りすぎている・話すように読む工夫をしましょう・課題文、「あかん」が目立ちすぎる。オーバー表現・癖がある。緩急の変化をつけようと意識しているが演技調になっている。上ずって聞こえる・ぶつ切り・課題、うねっている。
21	市立南	大庭	366	変化をつけている・ややしゃくる・力みが無い。うねりよみが時々入る・情景が浮かびにくい。「ふ」の発生時にマイクを吹く癖有り・後半が早い・後半が甘い読み方・課題文の会話が伝わる読み方になっていた。セリフがうまい。サ行注意。後半やや速くなっていた。
22	天王寺	一瀬	349	聞きやすい声・自然なイントネーション。イメージが浮かびにくい・単調でうねりがある。文の後半が下がる・無声化注意・サ行注意・課題文、会話が不自然。文字追いのよみかたになってしまっている。不自然に強く読んでいる単語がある・文全体をみて読み方を考えよう。前半単調だったが後半良くなった・うねり有り。
23	OSM	岩切	343	元気な朗読・語尾が伸びる癖有り・変化をつけていてよい。演技調・強弱のうねりがあるように感じ、意味が取りにくい。文の切れ目に息が入りすぎる・会話文と地の文の区別が無い・間の取り方に工夫を。クセがある・朗読の読み方ではない。発声は出来ているが元気が良すぎて場面と合致してない。ハキハキした読み方だが朗読向きではない。
24	聖母女	宇田	341	読みなれていない・全体的に速い・変化をつけているがト書きと台詞の境目がわからない・低い所で音が曖昧になる。台詞が単調・人に話すように読みましょう・アクセントミス、うねり有り。タイトル速い・文末までしっかりと発音すること・会話文と地の文の区別が無い・課題文がたどたどしく、会話が不自然。ポーズができていない。セリフ全体を強く読みすぎてわかりづらい・発声は出来ている。速い・後半良くなった。

第63回 NHK杯全国高校放送コンテスト大阪大会【決勝】
朗読部門 審査結果及び講評

審査順	学校名	名前	得点 /500	講評
25	四天	宮崎	337	やや幼い感じ・イントネーションできていない。スピードが一定で単調に感じる。文の途中をきりすぎる・単調・文頭をもう少ししっかり発音すること・会話文情景が伝わる読み。方・課題文練習不足。文字追いの読み方・発音が甘い。セリフは力強いが一部聞き取れない丁寧を読むこと。プレスがマイクに入っている・機械読み・台詞の叫びが不自然に大きい、バランス考えて。
26	槻の木	矢坂	失格	規定時間超過のため失格。 落ち着いている・イントネーション良し・変化をつけようとし、場面を伝えている。後半の台詞がよくなっていた。後半の表現に工夫が見られる。声に合う場面を選んでいる・後半が単調・「ものあつかい」などの単語が聞き取りにくい・課題文、情景が浮かぶ。発音、発声が甘い。発音が安定している・加地に対する呼びかけが良く伝わってきた。サ行注意・巧は加地を突き放すようにいっているがそこまで敵視しているような場面だったか？
27	相愛	朝倉	347	ト書きに気持ちを入れている・スピードに変化がある。うねりがある、意味のかけがわりによく情景が浮かびにくい。抽出箇所としては疑問・全体的に感情を入れすぎている・文末の処理が弱い。速い・イントネーションミス・発音が甘い。不自然にあがっている箇所あり・発音が甘いところがある。うねり有り・鼻濁音できていない。
28	近大附	三原	365	声は出ている・間を考えている。間の取り方、表現を工夫している・文末を丁寧に。う行注意・場面がわかりにくい・声が良い・一文をきりすぎている。速い・イントネーションミス。発音発音しっかりできている・場面を考えて読み方に工夫があっても良い。
29	四天	大津	4位	低い音でパワーがなくなる。スピード、表現、台詞、地の文に工夫がなされている。タイトルが急に下がる・発声がきれい・後半少し早い。スピード良い。情景が思い浮かぶように読めている・おひつじ座の発音をもっと丁寧に。う行注意・間の取り方良い・後半はやい。
30	相愛	松本	3位	変化をつけようとしている・間も取れている。表現を工夫している・台詞、地の文の切り替えを工夫している。抽出箇所が良い・「どこにいらっしゃる」が「居らっしゃる」の意味に聞こえる。セリフの完成度が低い。「はなはだ」強調しすぎて不自然・ラスト語尾が上がり気味だった。作品をよく読みこめている。
31	四天	高田	1位	スピード・間のとりかた良い・変化をつけている。間が一定で単調気味・声は聞きやすい・スピードの工夫があり、情景が浮かぶ。タイトルの発音良い・前半場面がわかりにくい・ラスト工夫が欲しい・「だから」発音注意。うねりあり・アクセントミス・発音が甘い。読みが安定して聞きやすい。間の取り方良い。
32	箕面自	大倉	366	滑舌できていない・台詞は良い・表現力がある。フレーズを切りすぎている・スピードコントロール工夫している。「～と」が下がりすぎ・おひつじ座の発音甘い・抽出箇所が良い・声にあっている。テンポ、ポーズ良い。発音甘い。後半の加地のセリフに工夫が欲しい・「星が」発音甘い。語尾が下がりすぎている特に「～と」・速さに舌が追いついていない。

第63回 NHK杯全国高校放送コンテスト大阪大会【決勝】
朗読部門 審査結果及び講評

審査順	学校名	名前	得点 /500	講評
33	旭	田村	370	「加地は」高い・「僕には」高い・間の取り方、速さ良い。表現を工夫している・少しうねりが残り意味が取りにくくなる。「33番」の発音がゆれている・ラ行注意・一文できりすぎ。ブツ切り・ベタな印象。間の取り方注意、少々ぶつ切りになっている・巧の自問自答のよみがよかった。よくマイクにのる声・課題作品よく読みこめている。
34	市立南	小林	2位	やや早い。規定時間に注意。文章をつなげすぎて意味が取りにくい。伝わってくる読み、表現を工夫していて聞いていて心地よい。タイトルが聞きやすい・ハ行の発音でマイクを吹く癖がある・テンポが単調。イントネーションミス。意味の塊はとられられていた。途中で波打っている。きれいな明るい声で心地よい朗読。
35	女子短	塩路	356	意味のまとまりやイントネーションができていない・上から下へがっていない。うねる・意味がかかりにくい・アクセントミス・表現の工夫が欲しい。強弱をつけすぎ・うねり有り・もう少し滑らかに・文末が弱い・課題文、会話と地の文がわかりにくい。基本が出来ていない。発声良い・情景描写のところは読みの工夫が必要。やや速い・くもって聞こえる箇所が多い。
36	天王寺	生島	358	語尾が伸びて、強い・変化はつけている・速い。速くて情景がさらさら流れる・原稿ミスあり。大事な言葉を立てていない「男の子」など・ラ行注意「ばれて」。語尾注意・無声化できていない・ブツ切れ。後半が早い・加地の外見描写ももっと丁寧に読むほうが良い。ラ行注意「おそろおそろ」。
37	市立南	田中	5位	聞きやすい声・語尾が早くなる・やや早いがまあまあ。間の取り方・スピードに工夫があり情景が浮かぶ。「きえない」が鼻にかかっている・文末聞き取りにくい箇所有り・聞き取りにくい発音有り。「ち」「りよ」など。イントネーションミス、特に下がる箇所注意。早い・間の取り方に工夫が欲しい。せりふ上手い。
38	布施	山部	359	少し早い・間を工夫している。うねる・演技調・台詞と地の文に変化が欲しい・文末に速い箇所がある。タイトルだけが強い・始まり方が急・終わり方が不自然・課題文「言葉」のばがいていない。作り声？速い。発音が出来ているが最後の文が早くなっていた・「おひつじ座」発音が雑。マイクにプレス音はいつている・前半が早く力みすぎた(緊張?)
39	O S M	成田	362	スピード良い・よく読めている・間がないのが惜しい。声が良い。演技調・ラストの一文もう一工夫欲しい・課題文会話よく読めている。うねり有り・ポーズできていない・クセ有り 上手いのもったいない。緩急がついていない。途中からセールストークのようになっていたので注意。司会者のような明瞭な読み、上手いのだが作品とあっていないのもったいない。
40	梅花	北	371	スピード、台詞に変化をつけている・イントネーション良い。文と文の間単調な箇所有り・表現に工夫有り。ダ行注意・場面の変わり目に工夫が欲しい・「切っている」のきかけに聞こえる。自然な読み・内容が良く伝わってくる。読み方が安定している。発音ミス有り。

第63回 NHK杯全国高校放送コンテスト大阪大会【決勝】
朗読部門 審査結果及び講評

審査順	学校名	名前	得点 /500	講評
41	四天	佐々木	364	速さ良い・丁寧な読み方・「たくさん」無声化。台詞の工夫がある。言葉を立てる箇所が不自然・会話文のイメージがずれている・課題文会話に工夫有り。高低差・無声化注意。サ行「し」が聞こえづらい・情景を捉えた読みができています。プレスマイクに入っている・ラ行注意・場面が思い浮かぶ朗読。
42	天王寺	清水	入選	話すように読んでいる・間もうまい。表現に工夫有り・イメージが伝わる。プラネタリウムがいていない・会話文情景が伝わる・課題文、第一声が聞き取りにくい。地の文にイントネーションミス有り。意味の塊意識して読んでいる・巧のセリフに工夫が欲しい。課題作品の入りが低い。
43	市立南	市坪	364	話すように読んでいる。無声化、表現に工夫が見られる ミス一箇所あり。情景が伝わる読み方・心の中の言葉なのか会話文なのかわかりにくい。文字追いの読み方 語尾が伸びている。やや作り声に聞こえる。原稿ミス有り・せりふ大げさすぎて違和感、地の文とのバランス考えて。
44	桃山	上田	345	ややぶつ切りになっている・場面のせいかもしれないがトーンが低い。意味のまとまりで表現したほうが情景が浮かぶ・ぶつ切り感がある。演技調・一文を切りすぎている・文末が苦しそう・ラストの一文の解釈がわかりにくい・課題文の会話違和感有り。ブツ切れ・暗い・抽出箇所に疑問・癖がある。やや単調・加地と奈緒子の描写の部分に緩急が必要。息が続いていないのか語尾が息苦しい・ぶつ切り。
45	四天	大川	入選	安定している・間も取れている・明るい声・台詞もほどよい。表現の工夫有り。文末が苦しそうに聞こえる・抽出箇所、場面が飛ぶので聞き手にとって難しい。アクセントミス・速い・イントネーションミス。ラブの描写は声のトーンを落としたほうが良い。台詞と地の文の調子と同じ箇所がある、区別つけて。
46	市立南	山口	365	滑舌やや甘い・声は聞きやすい・やや上ずるイントネーション。さらさら読んでいるが、表現の工夫も少し欲しい。タイトルよく読んでいる・大事な言葉を立てていない・場面のわかる読み方をしている・課題文少しあわてて聞こえます。滑舌、発声甘い。発音発生良い。サ行注意。サ行注意(特にし が す に聞こえる)・課題作品良い。